



この度は、資料をダウンロードいただき、ありがとうございます。

是非ともご活用いただき、
ご見学を希望の際にはお気軽にお申し付けいただければ幸いです。

また、お墓探しのお困りごと等もご相談いただければ、
併せてご用命ください。

いいお墓

お客様センター

ご相談・見学予約はこちら

0120-927-362

年中無休(7時~24時)

瑞光寺 牛込庭苑

Zuikoji Ushigome Teien



花が大好きな
あの人の
ために



瑞光寺 牛込庭苑

Zuikoji Ushigome Teien

都営大江戸線「牛込柳町駅西口」のすぐ横。

少し出ると大久保通りや外苑東通りが通っている、
非常にアクセスの良い場所に位置しています。

牛込庭苑は季節を問わず花や緑を楽しめる穏やかな環境で
眠る人もお参りする人も温かい気持ちにしてくれる都会の樹木葬です。



瑞光寺 牛込庭苑

瑞光寺
牛込庭苑

特徴

- 一、お墓の継承者を必要としません。
- 二、どちらの宗派の方でもお申込みいただけます。
- 三、花と緑と眠る優しいデザインのお墓です。
- 四、大切なペットも一緒に埋葬できます。

施設紹介

引き継がれる伝統と格式





瑞光寺のご案内

瑞光寺は1595(文禄4)年、安土桃山時代の終わりに、上聖院日亮上人によって創建されました。牛込地域は、大名や旗本が住む山の手の住宅地。江戸時代は、紀州新宮藩の水野家縁の「武家の寺」として知られ恵光寺と称していましたが、明治時代に現在の瑞光寺と称するようになりました。現代においても、創建以来の寺領2000坪を有し由緒ある歴史が息づいています。

住職のご紹介

蓮紹山 瑞光寺住職 星野 顯聰

1980年生まれ。立正大学卒業。
日蓮宗 声明師・修法師資格取得。
日蓮宗、行政機関である日蓮宗宗務院に勤務経験あり。
開かれたお寺を目指し、シャカシャカ(釈迦釈迦)祭りなどイベントを開催している。



瑞光寺 年間行事のご案内

1月 春季大祭	7月 孟蘭盆 施餓鬼会	・七五三
3月 春彼岸法要	9月 秋彼岸法要	・結婚式
4月 シャカシャカ(釈迦釈迦)祭り	11月 宗祖日蓮大聖人 御会式	

お墓のタイプ



1人用

50万円より

年間護持会費:3,000円

自分らしく眠る1人用の樹木葬墓。



2人用

150万円

年間護持会費:10,000円

夫婦・親子など身近な方と眠る
2人用の樹木葬墓。
お一人様でも申込み可能。



4人用

200万円より

年間護持会費:15,000円

家族の思い出とともに眠る
1人～4人まで申込み可能の樹木葬墓。

(護持会費はお墓の利用者が生前の間のみ、お支払いいただきます)

※いづれのお墓も大切なペットと一緒に眠ることができます。

Q&A

Q. ほかの墓地からお骨を改葬してもよろしいですか?

はい、可能です。お墓が故郷にあって、お参りが大変という理由で改葬をご希望される方も多数いらっしゃいます。改葬の際には役所などの手続きが必要になります。

Q. お墓の承継者がいなくても申し込みますか?

はい、お申し込み出来ます。お墓の承継者がいなくても無縁にはせず、この地で期限無く供養・管理を行います。

Q. 遺骨は何人分はいりますか?

タイプによって異なります。1人用の個人タイプから4人用のファミリータイプまでございます。

Q. 見学したいのですが?

毎日9時から17時までご案内しております。ただし、水曜日のみ定休日とさせていただいております。ご連絡の上、お越しいただけるとご案内がスムーズです。フリーダイヤル0120-06-1194

Q. 護持会費の支払い方法は?

1人用3,000円、2人用10,000円、4人用15,000円の護持会費を毎年3月末日までに銀行振り込み、もしくはご持参頂きます。

Q. 申込みには何が必要ですか?

1. 申込者とお墓利用者の続柄がわかる戸籍または住民票
2. 運転免許証・保険証などのご本人様確認書類
3. お認印

Q. 檜家にならなくてもよいのですか?

はい、檀家になる義務はありません。また、お寺から寄付を義務付けられることもありません。

Q. すでに戒名を頂いていますが、変える必要がありますか?

いえ、その必要はありません。改めて戒名を授かる事もできますが、お持ちの戒名をそのままお使いいただくことも、戒名なしでご利用いただくことも出来ます。

Q. 駐車場はありますか?

はい、駐車スペースがあります。牛込庭苑の見学、お参り、法要などでお越しの方はご利用いただけます。

Q. 牛込庭苑では、年忌法要の案内を送ってくれますか?

はい、年忌法要をお忘れになる方もいらっしゃるので、お手紙でご案内を致しております。

現地ご案内図

瑞光寺牛込庭苑



電車でお越しの方

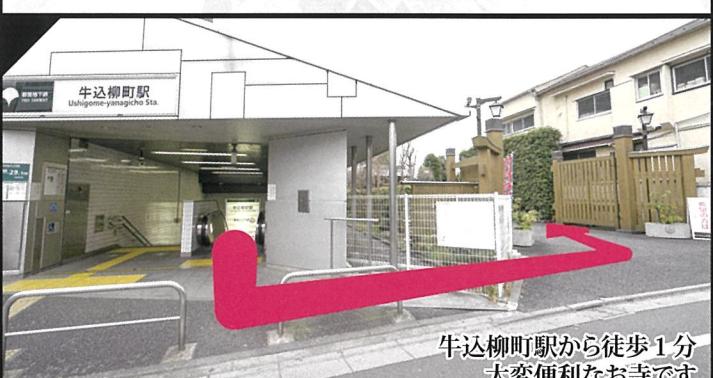
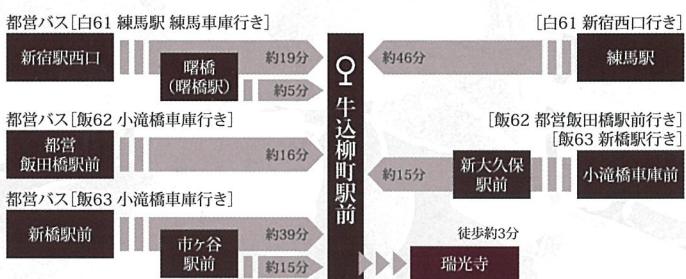


お車でお越しの方

◆駐車場完備

【カーナビご利用の方】「東京都新宿区原町2-34」で検索してください

バスでお越しの方



見学予約・お問い合わせ

フリー
ダイヤル

0120-06-1194

いい供養

9:00~17:00土日祝日含む

〒162-0053 東京都新宿区原町2丁目34 <https://ushigome-teien.com/>

うしごめていえん

Q検索

【経営・管理】宗教法人 瑞光寺

〒162-0053 東京都新宿区原町2丁目34 創建:文禄4年(1595年)

日蓮宗 蓮紹山 瑞光寺／住職星野顯聰

予約優先のため、見学は事前のご予約がオススメです。

瑞光寺「牛込庭苑」価格表

	タイプ	収骨数	永代供養料	年間 護持会費	彫刻費用等		埋蔵方法・永代供養システム
四人用	『安』(やすらぎ)	1~4靈 (ペット埋葬可)	200万円	15,000円	【彫刻費用】 50,000円 (税別)	個別埋葬 13年 ※最長20年まで 延長できます。	合祀
	『和』(なごみ)	1~4靈 (ペット埋葬可)	210万円	15,000円			
	『聖』(ひじり)	1~4靈 (ペット埋葬可)	230万円	15,000円			
二人用	『絆』(きずな)	1~2靈 (ペット埋葬可)	150万円	10,000円			
個人用	『縁』(えにし)	1靈 (ペット埋葬可)	70万円	3,000円	※骨壺代 25,000円 (税別) ※粉骨費用 25,000円 (税別)	個別埋葬 33年	合祀
			60万円	3,000円		個別埋葬 13年	合祀
			50万円	3,000円		個別埋葬 7年	合祀

【ペットの埋葬について】

ペット埋蔵の際は、別途納骨手数料30,000円(税別)が必要です。

また縁へのペット埋葬の際は納骨手数料30,000円(税別)と骨壺代等の諸費用50,000円(税別)が必要です。

「縁」にはペットのお名前の彫刻はできません。

ZUIKOJI TEMPLE SINCE 1595



蓮紹山 瑞光寺



●電車でお越しの方

都営大江戸線「牛込柳町駅」西口の地上出口すぐ横

●バスでお越しの方

都営バス（白61・飯62・橋63）にて「牛込柳町駅前」下車徒歩約3分

●お車でお越しの方

カーナビにて「東京都新宿区原町2-34」で検索してください

日蓮宗 蓮紹山 瑞光寺

蓮紹山瑞光寺略縁起

当山は、今から約四二〇年前の文禄四年（一五九五）に紀州新宮藩主であった水野対馬守の下屋敷地に菩提寺として開創された寺院です。明治時代に入るまでは「武家の寺」として栄え、町人は水野家縁（出入り）の者でなければ葬ることを許さなかつたとされていました。

瑞光寺は江戸時代には「蓮紹山惠光寺」と称されました。

惠光寺の本寺・寺觀『御府内備考統編』によると、伊豆国（現在の静岡県三島市）玉澤妙法華寺末どおり、境内古跡拝領地は表間口三十間、奥行六十間余、坪数千八百坪余を有していました。また寺中には「榮昌院」（正保元年起立とあり）という支院があつたと記され、『江戸砂子』や『江戸紀聞』などには先の榮昌院に加え「觀理院」（未詳）という名もみられ、これより二支院が存在していたことがわかります。さらに『御府内備考統編』には、境内地に七間五間の客殿（本堂）や八尺五寸四方の鐘樓堂、位牌堂や稻荷社に加え、妙見大菩薩が奉安される妙見堂があつたと記されています。『御府内備考』は正編一四五巻・統編一四七巻からなり、文政九年（一八二六）に江戸幕府が三島政行に命じ、制作されたものであるから、これより江戸後期までの惠光寺の寺觀は御府内にあつて、かなり雄大なものであつたと思われます。

惠光寺の開基は玉澤妙法華寺第十七世貫首でもあつた上聖院日亮上人で、開基檀越は惠光院殿妙照日耀大

姉（有馬出雲守豊長室、寛永六年正月四日寂）です。惠光院殿の父は結城（現在の茨城県）山川城主の水野監物忠元で、母は高松院殿妙寿日仙大姉、弟は水野忠久（將護院殿知榮日久大居士）です。水野家はもともと徳川家康を生んだ母方の実家であり、徳川家と最も近い譜代大名として知られています。しかも母である高松院殿は、近世日蓮宗の大信者であり、「七面山女人登詣の祖」である養珠院お万の方の兄である三浦長門守為春の息女です。こうした縁により惠光院殿は父母の力添えと養珠院の信仰を受け継ぎ、鎌倉に母の法号をとつた高松寺を、そして菩提寺として惠光寺を建立したと伝わります。つまり寺名の惠光寺はこの惠光院殿の法号にちなんで付けられました。さらに開創の理由として考えられるのが、当時の水野家の情勢です。安政年間と明治初年に惠光寺は類焼しているため、かかる文書は残つてませんが、開創年である文禄四年は徳川家康の関東入国六年目にあたり、家康が天正十八年（一五九〇）に豊臣秀吉から関東へと「国替え」が命ぜられ、同年八月一日に江戸に入ったことから、家康の家来家臣らも当時引っ越しなどで非常に慌ただしい時期を過ごしたであろうと推察されます。このような時期であつたため、先祖供養をするために帰郷することは何んならなかつたので、屋敷地内に諸堂を建立し先祖の菩提を弔つたのが惠光寺開創の理由であるうとも考えられます。

明治五年（一八七二）、惠光寺は瑞光寺へと寺号が改められました。寺号が変更された理由として考えられるのが、元来惠光寺が水野家縁の「武家の寺」として栄えたためであり、明治新政府に対する「氣兼ね」から明治五年に寺号変更をなし、現在の瑞光寺になつたと推察されます。

蓮紹山 瑞光寺 のご紹介



開基 上聖院日亮上人像



縁祖 大成弁阿闍梨日昭上人像



本堂内陣





本師堂



日導上人画像



日導上人曼荼羅本尊



最後までご覧いただきありがとうございました。

ご見学を希望の際には、お気軽にお申し付けいただければ幸いです。

いいお墓 お客様センター

ご相談・見学予約はこちら

0120-927-362

年中無休(7時~24時)